

議会傍聴で 感じたこと

六月十三日に行われた一般質問には、棚倉、杜川、高野地区の高齢者学級、商工会女性部の皆さんのほか、多くの町民の方々が傍聴されました。

感想の一部を紹介します。



▶ 議員の傍聴席

【感想の内容】

- ① 傍聴されたの感想は
- ② 議会活動・議員に期待することは
- ③ 議会に取り組んでもらいたいことは

① 限られた時間の中では三人しか聞くことができずに、何となく物足りなさを感じてきました。傍聴席も狭く立っている人も何人かいましたがどうにもならないのでしようね。

② 質問事項だけ見ると同じ内容ではないかと思うものがありますが、内容の検討などもう少し煮詰めては、と思いました。

③ 地域に密着しての活動であって欲しいと思います。机上だけの議論でないよう、議会が終わった後の取組なども広報していただきたいと思います。

(佐藤 弘子さん)

① 議員のあり方また、町政のいろいろな問題に取り組んでいる姿を拝見し大変なんだと感じました。

② 町民の住みよい街づくりに取り組んでいただきたいと思います。

③ 高齢者医療の拡充に取り組んでいただきたいと思います。

(岸波 一郎さん)

① 十人の議員さんがそれぞれ自分の地域の問題や子育て、住宅等具体的に調査して質問をしていることや、高齢者学級のかたがたも熱心に傍聴されている姿が印象深かったです。

② 五人の議員さんの質問があり、質問がなかった。今の社会には、たくさんの方が質問があり、議員としての自覚を持って活動していれば何らかの質問ができるのではないかと残念に思いました。

(関口区の方)

① 新しく議員になられた方が、がんばって質問されている姿に好感が持てました。私たちも、もっと関心を持って参加していきたいと思えます。

② 若い新米議員さんと長く議員活動されている方々が、大いに議論を戦わせて下さることを期待します。

(商工会女性部の方)

① 各議員さんの真剣な質問に対し、町長さん初め担当職員の方のやりやすい応答がなされていたと思います。

② 安心して暮らせる街づくりにますます活発なご意見をお願いします。

③ マイクを使っているが、声が聞き取りにくいように思えます。

(商工会女性部の方)

9月定例議会日程のお知らせ

(予定)

9月24日(水)	定例会開会・本会議
9月25日(木)	一般質問
9月26日(金)	本会議・閉会

※正式日程は、議会運営委員会で決定されます。

議会を 傍聴しましょう

議会傍聴は、町政を知るよい機会です。町の施策や議会の活動について、あなたの目や耳で確かめ、町政に参加しませんか。

編集後記

報告にもありましたが、広報コンクールにて素晴らしい実績を残している矢巾町、若手町に研修に行ってきました。

議員全員で親しまれる議会だより作りに取り組んでいる姿が印象的でした。

今回、質問や答弁の見出しを出来る限り短くする、表紙全面に写真を使用し、その写真もカメラ目線でない物を使うなど早速採り入れてみました。

一般質問をより分かりやすく掲載する工夫や、発行までの期間の短縮、住民の関心度や話題性にも配慮した紙面作りなどにも今後取り組み、読みたくなる議会だよりを作りたいと思います。

広報編集常任委員会

委員 藤田智之

広報編集常任委員会

- 委員長 鈴木 政夫
- 副委員長 近藤 悦男
- 委員 佐川 裕一
- 委員 藤田 智之
- 委員 宮川 政夫

